

第 251 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

期 日 2012 年 5 月 28 日(月)13:00～17:20

会 場 薬業健保会館〔東京都千代田区永田町2-17-2, TEL:03-3581-1231〕

交通:東京メトロ銀座線・丸の内線『赤坂見附駅』徒歩5分、東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線『永田町駅』(6番出口)徒歩5分、東京メトロ千代田線『赤坂駅』(1番出口)徒歩15分

開催趣旨 HPLC 分析を実際に行っていると様々なトラブルに遭遇します。分析者はその原因を見極め、適切な対処をしていく必要がありますが、そのためには、経験をはじめ知識や情報を蓄積することが大切です。本例会では、試薬、前処理、分離、装置、検出、データ解析におけるトラブル例、ユーザーからの問い合わせ例などをご紹介します。問題解決のための対処法、信頼性ある分析を行うための留意点などにつきご講演いただきます。

講演主題 「HPLC 分析におけるトラブルの原因とその対処法」

講 演

講演主題概説(オーガナイザー) (13:00～13:05)

(病態解析研究所) 岡橋美貴子

1. MS 検出におけるトラブルとその対処法(13:05～13:35)

(エムエス・ソリューションズ(株)) 高橋 豊

2. サンプル前処理トラブル傾向と対策～これであなたも上級者 (13:35～14:05)

(日本ウォーターズ(株)) 佐々木俊哉

3. カラムにおけるトラブルシューティング ～保持・分離編～ (14:05～14:35)

(株資生堂) 神田武利

4. 装置の限界や故障と思う前に (14:35～15:05)

(株日立ハイテクノロジーズ) 鈴木裕志

休憩(15:05～15:20)

5. 光学的検出器におけるトラブルと対処法

—紫外可視吸光度検出器、蛍光検出器、示差屈折率検出器— (15:20～15:50)

(日本分光(株)) 坊之下雅夫

6. 試薬・溶離液を上手に使うコツ —トラブルの発生を未然に防ぐ— (15:50～16:20)

(関東化学(株)) 佐藤尚之

7. HPLC 分析におけるデータ解析の留意点 (16:20～16:50)

(株島津製作所) 渡邊京子

8. 最下点分割法は正しいか (16:50～17:20)

(病態解析研究所) 星野忠夫

参 加 費 LC研究懇談会会員:1,000 円, 協賛学会(日本分析化学会, 日本薬学会, 日本化学会)会員:3,000 円, その他:4,000 円, 学生:1,000 円(参加費は当日申し受けます)

情報交換会 講演終了後, 講師を囲んで情報交換会を開催します。(会費 3,000 円)

希望者は必ず前もってお申し込みください。(参加費は当日申し受けます。)

申込方法 参加希望者は, 同封の参加申込書にご記入のうえ FAX または同内容を E メールよりお申し込みください。参加証は発行致しませんので、直接会場にお越しください。
(定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します。)

申 込 先 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号

社団法人 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会

[電話:03-3490-3351, FAX:03-3490-3572, E-mail:hm_tanaka@jsac.or.jp]